

高齢者応援パック（ひとり高齢者世帯） 安否確認調査に関する調査結果について

高齢者の実態把握と、高齢者支援事業展開の参考とするため、高齢者応援パック（ひとり高齢者世帯）事業の実施に併せて、一人暮らしの後期高齢者全員にアンケート調査を行いましたので、その結果を報告します。

1. 対象者

2,558人（8月末現在で、市内在住の75歳以上の住民票上一人暮らし高齢者）

2. 有効回答数

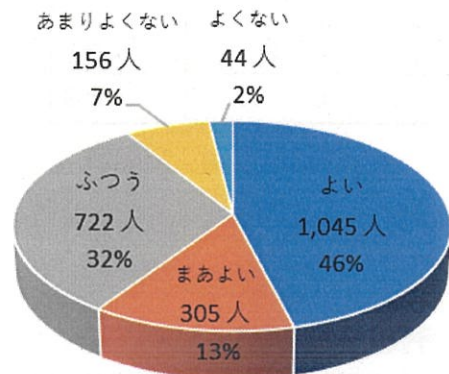
2,274人（88.9%）

※複数回答や一部回答漏れ等があるため、必ずしも各回答の総数とは一致しません。

3. 集計結果

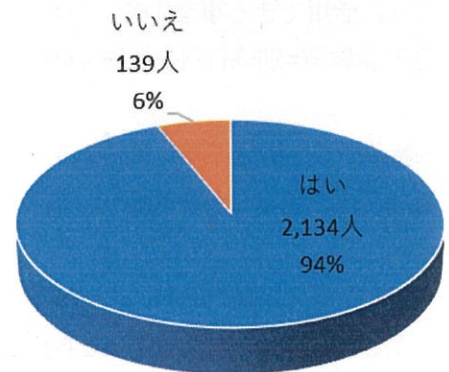
Q1：あなたの現在の健康状態はいかがですか

1	よい	1,045
2	まあよい	305
3	ふつう	722
4	あまりよくない	156
5	よくない	44



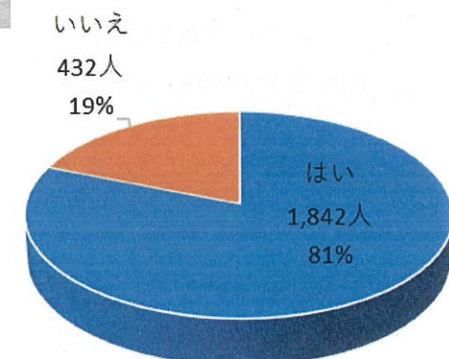
Q2：あなたには、困ったときの相談相手がありますか。

1	はい	2,134
2	いいえ	139



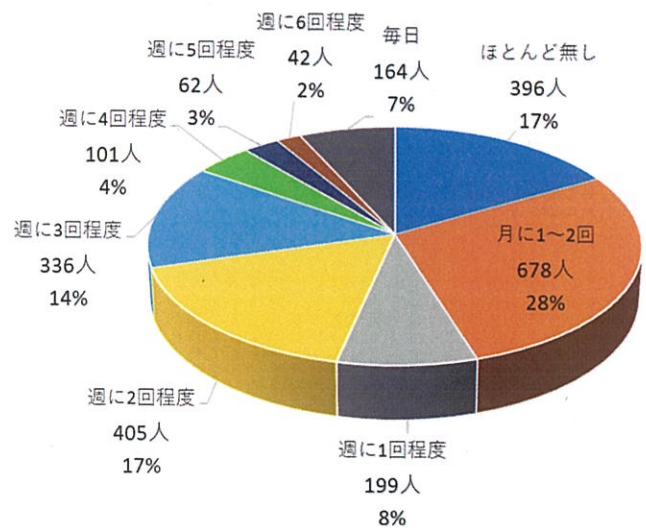
Q3：あなたには、身の回りのお世話をしてくれる人はいますか。

1	はい	1,842
2	いいえ	432



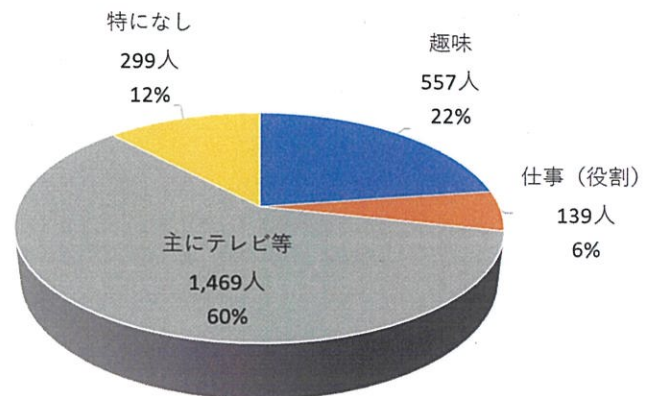
Q4：あなたの外出頻度はどの程度ですか。

1	ほとんど無し	396
2	月に1~2回	678
3	週に1回程度	199
4	週に2回程度	405
5	週に3回程度	336
6	週に4回程度	101
7	週に5回程度	62
8	週に6回程度	42
9	毎日	164



Q5：日中、おもな過ごし方はどれですか。

1	趣味	557
2	仕事（役割）	139
3	主にテレビ等	1,469
4	特になし	299



4. 今後に向けた考え

限られた財源で有効な対策がとれるよう、ICTを活用し、これまでの高齢者見守り事業よりも、安価かつ多数の方々に活用できる事業①や、コロナウイルス対策を実施したうえでの外出支援②、自宅で行うフレイル予防啓発事業③(=別途資料あり)を推進していく考えです。

- ① 高齢者日常生活見守りシステム支援事業の実施
(衛星回線や電球などを利用し、ごく少量のデータ通信を介した活動・安否確認システム)
- ② コロナウイルス禍の動向によりますが、総合事業サービスA等既存事業の拡充や市保有のバスを利活用した新たな高齢者外出支援事業を検討致します。
- ③ すでに、フレイル予防に主眼を置いたリーフレットやタオル等第2弾まで実施送付済みです。さらに、現在、宅内等のできる脳トレを記載したリーフレットを順次郵送配布しています。